

# 地域おこし協力隊の そっとなっチャ! 高千穂

移住者交流会(一足早く高千穂の新名所を楽しむ)

【絶景を楽しみながらBBQ in タカチホ棚田キャンプ場】

令和6年3月9日(土)、「つなぐ棚田遺産〜ふるさとの誇りを未来へ〜」に認定されている岩戸・大平地区にある尾戸の口棚田の一角、「タカチホ棚田キャンプ場」で交流会を行いました。町防災無線やSNSでの告知、移住のサポートをした方々への個別案内など、早い時期からの募集が功を奏し、町外在住の複数の参加者も含め、30名を超えるにぎやかな会となりました。



「神都高千穂観光大使」剛力彩芽さんも訪れたあの棚田で、炊き立ての棚田米と高千穂牛のBBQに舌鼓を打ちながら、楽しく交流しようという企画です。

お米は、当方が育てたヒノヒカリ2升を釜で炊きました。おこげも程よくあり、おいしく炊きあがりました。当然、高千穂牛のBBQは大好評。そして焼き芋や採りたてのキャベツの差し入れもあり、参加のみなさんにはご満足いただけました。



おなかもちょうど落ち着いたところで、開催地区の大平公民館長甲斐康雄さん、棚田をキャンプ場に提供されている福原良治さんに、石神社や集落の特色、棚田やその役割と保全など説明していただきました。

新しくできた展望所(※)も当日はオープン前ではありましたが、一足早く利用させていただき、抜群の棚田風景を楽しむことができました。



いろいろな企画で定期的開催する交流会、高千穂が好きな方ならどなたでも参加できます。次回は、10月開催予定です。たくさんの方々の参加をお待ちしています。

※後日、オープン後に改めて行ってみると、看板も設置されて、山腹用水路や遠くに見える山々の解説図など、地域を学ぶ場所としてバージョンアップされていました。

みなさんも一度訪れてみてはいかがでしょうか。



**佐藤 高功 Sato Takahiko**

高千穂町岩戸出身。令和元年9月に着任。ミッションは「移住相談、移住交流に関する業務、空き家の調査や管理に関する業務」。NPO法人「一滴の会」に出身。趣味は旅行と映画鑑賞。

———— NPO法人一滴の会の連絡先 ————  
☎ 0982-83-0111 ✉ office@itteki.org

## 子どもたちの安心安全のために 防犯ブザーを贈呈

3月21日、宮崎県生コンクリート工業組合(木田正美理事長と西臼杵生コンクリート事業協同組合(同理事長)が、町内小学校の新入児童へ防犯ブザー(80個)を贈りました。役場で行われた贈呈式では、木田理事長が「交通事故をはじめ、犯罪や災害に遭わないためにも、防犯ブザーを送り、子どもたちの命や安全を守っていきましょう」と話し、町長と教育長へ手渡しました。



## 雨も演出のうち!? 天岩戸桜まつりが開催

3月24日、神楽の館広場にて、第28回天岩戸桜まつり(今村清美実行委員長)が行われました。時折雨が激しく降る中、バンドやダンス、太鼓などが出演しステージを盛り上げました。また、今回は天岩戸の湯30周年として第2部を開催。ダンスやDJが会場を盛り上げ、スペシャルゲストとして湘南乃風のHANKUNが登場。来場者は、雨を吹き飛ばすかのようにタオル回しで盛り上がりました。



## 防衛力の中核を担う自衛隊員として 自衛隊入隊者激励会を開催

3月3日、自衛隊家族会西臼杵支部(甲斐清孝支部長)主催で、郡内の自衛隊入隊者5人の激励会が行われました。会では、木原稔防衛大臣と河野俊嗣宮崎県知事のビデオメッセージや甲斐町長ら来賓からの激励を受けた後、水戸飛翔さんが隊員を代表し「夢と希望を抱きながら入隊の日を待ち望んでいる。不安はあるが、学業や訓練に励み立派な自衛隊員・社会人になる」と謝辞を述べました。



## 夢を持つことの大切さ 上原浩治氏トークショー・野球教室

3月9日、(社)ツーリズム高千穂主催で、上原浩治氏のトークショーと野球教室が行われました。午前中のトークショーでは「努力は無駄にならず野球以外にもつながる。これからはずっと野球を好きでいてほしい」と話しました。午後からの野球教室では、小学生と中学生の部に分かれ、投げ方などを指導。中学生の部では、マウンドに上がり、人ひとりに丁寧な投げ、打たせました。

